

事 務 連 絡
平成 2 6 年 1 0 月 7 日

各都道府県教育委員会施設主管課長 殿

文部科学省大臣官房文教施設企画部施設助成課長
蝦 名 喜 之

経済産業省商務流通保安グループガス安全室長
大 本 治 康

公立学校施設における埋設ガス管の耐震化の推進について（依頼）

公立学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であるとともに、地震等の災害発生時には地域住民の避難所としての役割を果たすことから、その防災機能の向上を図ることは極めて重要です。

そのため公立学校施設の埋設ガス管の耐震化については、「公立学校施設における埋設ガス管等の耐震化の推進について（依頼）」（平成21年6月23日付け21施施助第15号、21保ガ安第3号）により、取組の推進をお願いしているところです。また、政府として「ライフラインの管路や施設の耐震化」を、国土強靱化政策大綱（平成25年12月17日閣議決定）において、国土の強靱化に向けた取組として位置づけ、府省庁横断的に、地方公共団体や民間とも連携して、総合的かつ強力で推進することとしています。

しかしながら、まだ多くの学校には古い鋼製の埋設ガス管が残っており、強い地震を受けた場合には、継手部分が緩んだり、腐食した部分が折れたりすることなどにより、火災や爆発が生じる恐れがあります（別紙1）。

については、平成8年以前に埋設された耐震対策が未実施のガス管が残っている学校については、埋設ガス管の耐震化の取組を計画的に進めていただくようお願いいたします。なお、工事の際は、文部科学省の学校施設環境改善交付金の防災機能強化事業（別紙2）のほか、改築事業及び長寿命化改良事業等を活用いただくことも可能です。

また、都道府県教育委員会においては、このことを市町村教育委員会に周知していただくようお願いいたします。

【問合せ先】

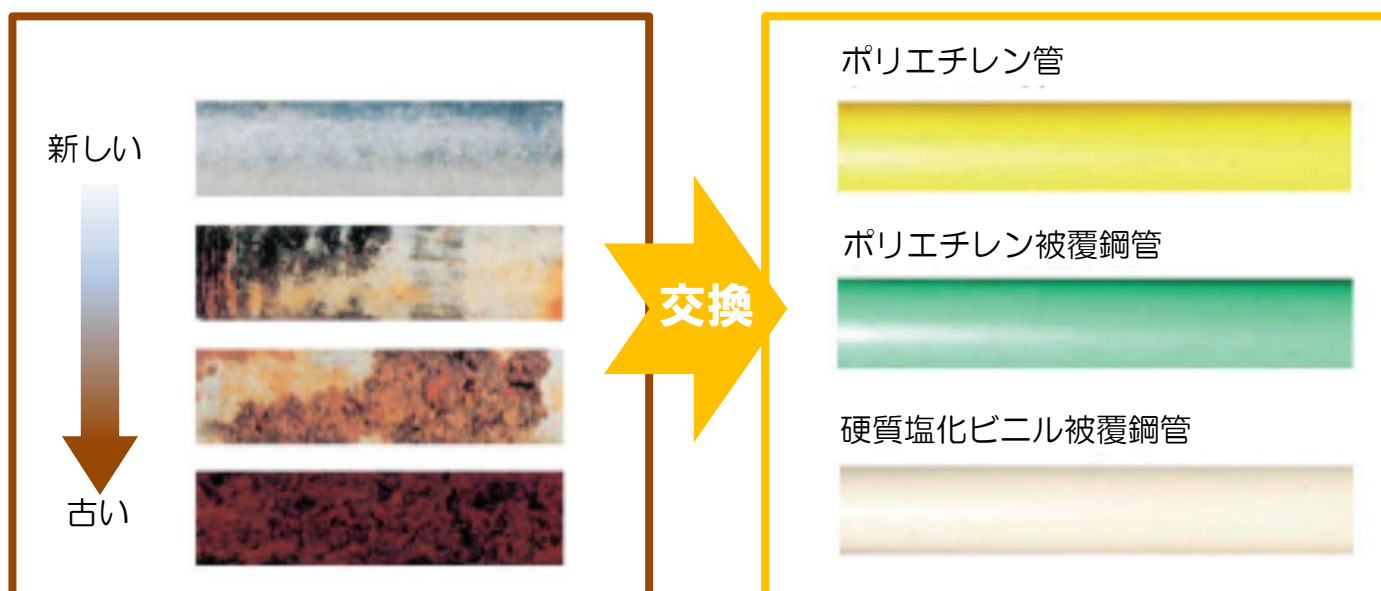
文部科学省 文教施設企画部 施設助成課
技術係（技術的内容）、整備計画係（補助制度）
電話 03-5253-4111（内線 2051、2462）

経済産業省 商務流通保安グループ ガス安全室
電話 03-3501-4032（直通）

学校の敷地内に埋められている 古くなった「ガス管」は大丈夫ですか？

- ◆ 土の中に埋まっているガス管（亜鉛メッキ鋼管〔通称 白ガス管〕）は、古くなって腐食が進むとガスが漏れる恐れがあります。
- ◆ 安心して都市ガスをご利用いただくために、施設整備費補助金等などを活用して、腐食しないガス管へ交換しましょう。

- 目に見えない土の中で、ガス管の腐食が進行している可能性があります。
- 腐食に強いポリエチレン管などに交換しましょう。



※平成8年1月の告示改正により、ガス管の漏洩防止対策として、現在は塗覆層のない鋼製ガス管の新規埋設は禁止されています。

- ガス管の交換に際して



- ガス管の敷設状況の詳細を確認する場合は、御利用の都市ガス事業者にお問い合わせください。
- ガス管の敷設状況により工事費、工事期間は異なりますので、まずは、御利用の都市ガス事業者にお問い合わせください。

□ 問合せ先
 経済産業省 商務流通保安グループ
 ガス安全室 担当:根岸、上田
 TEL:03-3501-4032(直通)

公立学校施設の防災機能強化事業の概要

(文部科学省施設助成課)

1. 趣旨

学校施設について、災害時における児童生徒の安全を確保し、また地域住民の応急避難場所として必要な機能が発揮できるよう、防災機能の強化を図る。
(平成24年度創設)

2. 対象施設

公立の幼稚園 ～ 高等学校、特別支援学校

※高等学校、中等教育学校(後期課程)については下記4. の「屋外防災施設」のみ対象

3. 算定割合等

算定割合: 1 / 3 下限額: 400万円～上限額: 2億円(過去急増市町村にあっては3億円)
※自家発電設備に限り、下限額は設置者単位で「200万円×設置校数」
(ただし1校500万円を上限とする)

※非構造部材の耐震化工事については、地方財政措置により、実質的な地方負担割合は13.3%

4. 工事内容

- 非構造部材の耐震化工事
 - ・天井の落下防止工事
 - ・設備機器の移動・転倒防止工事
 - ・配管(給排水配管、**ガス管**、電線等)の**破損・切断**(漏電) **防止工事** 等
- 児童生徒の安全を確保する上で必要な工事
 - ・避難経路や外階段の設置工事
 - ・転落防止のための柵、手すりの設置工事 等
- 屋外防災施設
 - ・備蓄倉庫、給水槽、防火水槽、井戸、屋外便所 等
- 自家発電設備の整備
 - ・避難所指定校への自家発電設備(据え置き式)の整備



天井の落下防止対策



避難通路・階段



備蓄倉庫



自家発電機